



トロッコに夢を乗せて

はじめて県境の江の川を渡りました

NPO法人 江の川鐵道

3月
定例会
特集

今月の
注目!

- 令和3年度予算 (2・3)
- 新型コロナワクチン接種開始 (6)

万円の大型予算

3月定例会



本定例会から議場に国旗及び町旗を掲揚

誰ひとり取り残さない 人とつながり支えあう町づくり

3月定例会を3月1日から12日まで12日間にわたって開催しました。令和3年度予算については、連合常任委員会において慎重に審議しました。一般会計予算は、123億2000万円を可決しました。その他町長提出の43議案および発委4議案の計48議案をすべて全員賛成で可決しました。

予算編成のテーマ

予算編成のテーマを「誰ひとり取り残さない、人とつながり支えあう町づくり」とし、地域の課題に向き合い、コロナ禍で困っている人にも支援が行き届き、1人も取り残さない、人とのつながりを誰もが実感できる町づくりを進めていきます。

5つの重点項目

- ① 地区別戦略などの取り組みへの町民の参画を拡大する
 - ② 官民協働で移住を促進し定住を支援する
 - ③ 子ども1人1人に向き合い、健やかな成長と学びの機会を保障する
 - ④ 活力と魅力あふれる産業をつくる
 - ⑤ 誰もが生涯元気なまちをつくる
- この5つの重点項目を中心に施策を展開していきます。

3年度当初予算

一般会計当初予算は合計123億2000万円、前年度当初予算との比較では1億3150万円の減額、率にして1.1%の減となっていますが、前年に引き続き大型の当初予算となっています。

R3年度 一般会計

123億2000



1人1人がつながってデジタル社会にも対応する町に

当初予算での おもな事業

- 地区別戦略発展事業費
：約5531万円
- 石見中学校建設事業費
：約9962万円
- 邑学館整備事業費：約
1790万円
- 神紅栽培用ハウス整備
：約3171万円
- 香木の施設改修事業
費：約3353万円
- ふれあい公園整備事業
費：約1320万円
など

令和3年度一般会計 及び特別会計の当初予算

	予算		前年度比較増減	増減率(%)	基金(積立基金)残高見込		町債(借入金)残高見込	
	令和2年度	令和3年度			令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末
一般会計	124億5150万円	123億2000万円	△1億3150万円	△1.1%	47億5524万円	44億3849万円	131億 363万円	136億2746万円
国民健康保険	14億4400万円	13億7100万円	△7300万円	△5.1%	8518万円	6579万円	0万円	0万円
直営診療所	1億 0万円	1億 100万円	100万円	1.0%	0万円	0万円	1億9940万円	1億9916万円
後期高齢者医療	3億9400万円	3億9500万円	100万円	0.3%	0万円	0万円	0万円	0万円
下水道	9億8500万円	9億2800万円	△5700万円	△5.8%	6709万円	6710万円	50億1777万円	47億1335万円
電気通信	5億5100万円	4億 700万円	△1億4400万円	△26.1%	8440万円	9373万円	2億3553万円	2億3258万円
特別会計合計	34億7400万円	32億 200万円	△2億7200万円	△7.8%	2億3667万円	2億2662万円	54億5270万円	51億4509万円
総合計	159億2550万円	155億2200万円	△4億 350万円	△2.5%	49億9191万円	46億6511万円	185億5633万円	187億7255万円

※千円以下を四捨五入で表記しているため、実際の額と差異が生じています。

令和3年度水道事業会計(公営企業法適用)の当初予算

		予算		前年度比較増減	増減率(%)	企業債(借入金)残高見込	
		令和2年度	令和3年度			令和2年度末	令和3年度末
収益的収支	収入	4億3716万円	4億4599万円	883万円	2.0%	28億5449万円	26億9753万円
	支出	4億4324万円	4億2528万円	△1796万円	△4.1%		
資本的収支	収入	1億7734万円	2億8143万円	1億 409万円	58.7%		
	支出	3億4362万円	4億5691万円	1億1329万円	33.0%		

※千円以下を四捨五入で表記のため、実際の額と差異が生じています。

情報みらい創造課を新設

会計課を廃止し出納室に

邑南町課の設置条例の一部が改正されました。内容は「情報みらい創造課」の新設と「管財課」を廃止し、管財課の業務は総務課の所管とするものです。

さらに「会計課」を廃止し「出納室」とするものです。

これは、邑南町行財政改善基本計画及び実施計画に基づく組織・機構の見直しと、国がデジタル庁を設置して進める諸施策に的確に多対応するためとされています。

デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性の向上、業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上につなげていくための専門的部署として「情報みらい創造課」を新設します。

議員からは、現在「地域みらい課」があり、同じ「みらい」という言葉

が課名に入っていて紛らわしく、町民目線で考えられていない等の意見もありましたが、原案どおり承認されました。

邑南町行財政改善基本

計画および実施計画に基づく組織・機構の見直しで「課の減少」等の課題もあるが、なかなか進んでいないとの意見も出ました。

スキー場の再開めざし「瑞穂ハイランド再建プロジェクト」実施

現在「瑞穂ハイランドスキー場」は、破産手続き中です。破産管財人は営業再開に向け後継企業を探してきましたが、現況では候補者が見つかっていません。

瑞穂ハイランドスキー場は雪質や規模とも西日本最大級で知名度も高く、雇用と宿泊など地域経済への影響も大きいいため、営業再開をめざし町も後継企業探しを応援することとしました。

内容は、市木地区で結

成された「瑞穂ハイランド支援協議会」への活動補助金です。補助金額は498万4千円で、草刈等の施設管理維持費に298万4千円、ホームページ作成・事務局人件費に200万円です。なお、事務局費には、管財人と地元との連絡調整のため、管財人来町旅費として24万円が含まれています。

いこいの村・霧の湯 指定管理者が決定

いこいの村しまね及び霧の湯等の現在の指定管理者「株式会社 雲海」の指定管理期間が3月31日をもって終了することに伴い、4月以降の指定管理者を公募していましたが、新たに瑞穂地域三日市に事務所を有する「株式会社ウエルス」に決定しました。

「株式会社ウエルス」は、現在邑南町の齋場の指定管理を受けている三次市の「日本斎苑」の完全子会社で、選定の理由として、親会社「日本斎苑」の経営が安定していることや施設管理のノウハウを有していることなどをあげています。

これまでは一括の指定管理でしたが、今回からはいこいの村しまね、霧の湯、バンガローの3施設に分割、指定管理者としてそれぞれ「株式会社ウエルス」になります。指定管理期間はいこい

の村しまね、霧の湯が3年、バンガローが2年とし、納付金についてもコロナ禍で当分収益が見込めない状況から2年〜3年の猶予とし、その後協議するとされています。

霧の湯レストラン部分の再委託の件も含め全員協議会、一般質問等で問い直す意見もありましたが、採決では全員賛成で承認されました。

営業開始は、霧の湯は4月中旬、いこいの村は今後の準備次第で1〜2か月後になる予定です。町にとって重要な観光資源、雇用の場でもあります。今後の繁栄に期待したいものです。

ふるさと寄附金を活用

たくさんのお寄附ありがとうございます

年間2億円を目標とする「ふるさと寄附」は、令和3年1月末現在、寄附金額約1億5700万円、返礼品等の経費を除いた基金残高は約1億2300万円となっています。寄附件数は4900件を超えています。

教育体験、民間保育所運営対策事業など子育て支援・学習環境の整備から老人クラブ活動補助など幅広く活用されます。新たな事業として、有害鳥獣対策、企業の人材確保対策がふるさと基金を財源として始められます。

寄附金は小中学校の備品整備、スクールサポートスタッフの配置、自然



ふるさと寄附を活用し鳥獣被害対策を強化

①緊急鳥獣被害防止対策
集落支援事業（550万円）

鳥獣被害防止のための有害鳥獣対策指導員給料、捕獲檻購入補助、免許取得補助など

②女性に働きやすい農場づくり事業（560万円）
農業研修生のおーなんアグサポ隊（地域おこし協力隊）に女性が増えてきたことやブドウの「神紅」の女性生産者を増やすため研修施設に女性に配慮した施設整備

③邑南町企業魅力化サポート事業（310万円）
町内企業の人材確保のための魅力化計画の策定

とセミナー等の開催経費（カッコ内はふるさと基金充当額）

なお、昨年度はふるさと基金を活用して香木の森公園に遊具の整備をしました。本年度は新型コロナウイルス対策の臨時交付金を活用してふれあい公園に遊具の整備（事業費1320万円）を行います。

コロナ禍での3密解消

矢上高校寮を増設

矢上高校の寄宿舎（寮）は、明溪寮（4人部屋・定員80名）と町の研修施設である邑学館（2人部屋・定員14名）があります。令和2年度は、2施設

の合計定員94人に対して、87人の生徒が入寮していました。定員に対する充足率が高いため、常に生徒募集における部屋の不足が心配されてきま

した。また、今回のコロナ禍においては集団生活における感染症対策も必要となっています。

このため、令和3年度からは、香木の森にある「香實館」を改修して、高校の寮「第2邑学館」（2人部屋・定員12名）として利用します。

しかしながら、居室や食堂などの共有スペース

スにおいて抜本的な3密状態が解消できないため、現在の邑学館の隣接地を取得し2人部屋22室とトイレ、浴室、食堂を備えた邑学館新館別棟を建設することとしました。

3億2400万円の総事業費を予定し、3年度は1790万円で測量設計等を行い、4年度に建設工事、5年度利用開始の予定です。

新型コロナウイルス

高齢者からワクチン接種開始

5月中旬より順次予定 3会場で集団接種

待望の新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります。高齢者の皆さまを対象として、5月連休明けの接種開始を目標に準備が進められています。

2回目の接種の案内があります。「予防接種券」は2回目終了するまで保管しておいてください。

3月中旬に集落の保健衛生委員を対象に説明会が開かれ、接種の希望などを問う「意向調査票」が配られました。それに基づいて、4月下旬までに対象者全員に「予防接種券」「予防接種券」を希望された方には「接種日、会場のお知らせ」が届けられます。

交通の便がない方には送迎を準備します。また、自宅での介護や療養中の方で外出が困難な方は、ケアマネージャーや主治医を通じて情報を収集し、自宅での個別接種を検討しています。

接種は原則として「矢上交流センター」「元氣館」「口羽公民館」の3会場、集団接種で行います。また、このワクチンは2回接種する必要があります。1回目の3週間後

高齢者の接種が終了すると、ワクチンの供給量にもよりますが、高齢者以外で特定の基礎疾患を有する方、60歳から64歳

の方、16歳以上の方と順次接種を行う予定です。

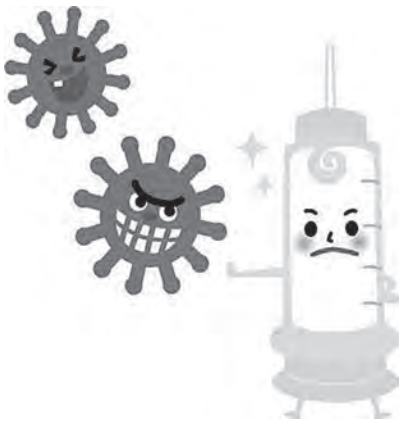
正しい情報で判断を

このワクチン有効性は95%と言われており、コロナ禍の収束に向けた切り札とされています。しかし、副反応など安全性について過敏な報道があったり、フェイクニュース(偽の情報)がインターネットを通じて拡散されたりしています。

ワクチン接種は強制ではなく、本人の判断で決めることですが、正しい情報を取得して判断することが重要です。「意向調査票」と一緒に配られた「新型コロナウイルス説明書」の内容をよく読んでください。「良くわからない」「難しい」と思われる方は保健課内の「新型コロナウイルス相談窓口(08855・832330)」にご相談ください。

三階席

誤解であった▼2月に「瑞穂ハイランド」の破産管財人から、「現金等の資産が少なくなってきた。破産手続きが終了するとスキー場としての再開が難しくなる。」との説明▼このため、瑞穂ハイランド再建プロジェクト事業には破産管財人の活動費への補助金が含まれていると誤解。スキー場の再開は望むが、破産管財人への補助は、公益性から問題では。一般質問はかみ合わず▼翌日、補助金内訳が示される。破産管財人と地元との連絡調整のための来町費24万円はあるが、破産管財人の活動費は含まれていない。何も問題ない▼早く資料を出せば・・・間かなかった議員が悪いのか。出さない執行部が悪いのか。どちらにしても地元の人には迷惑をかけてしまった。大きく凹んで任期最後の定例会は終了した。(大屋)



討論

議案第39号 令和3年度 一般会計予算

賛成

瀧田 均 議員



議案第39号、令和3年度一般会計当初予算案について、賛成の立場で討論をいたします。

当初予算に賛成する理由を3点申し上げます。
1 点目は、「誰ひとり取り残さない、人となりがり支え合う町づくり」をテーマに予算が編成され、コロナ禍のなか、町民が直面している様々な困りごとやストレスなどに配慮されたものになっている点です。地区別戦

略発展事業は、今年度各地区で策定が進んでいる実施計画に基づき、各地域で様々な取り組みがされるように5530万円が計上されています。定住促進を支援する事業では、本格的に開所する住宅相談センター運営費、民間の活力を活用した賃貸住宅建設補助事業等が計上されています。子どもへの健やかな成長と学びの機会を保障する事業では、民間保育所運営対策事業補助費、小中学校の学力や教師力の向上等、高校も含めた教育環境整備などにも必要な予算が計上されています。活力と魅力ある産業をつくる事業ですが、ブドウ「神紅」の産地化について必要な予算が確保され、有害鳥獣対策についてはICT捕獲装置導入事業、被害防止集落支援事業など新規に計上されています。道の駅瑞穂整備事業が本格的に動き出し、産直市のさらなる拡大による農家の所得向上が期待され、体制の強化が図られる予定となっています。

誰かが元気なまちづくりのため、健康づくりや介護予防、生活困窮者対策などを進めるとともに、公民館を核とした人づくりや共生社会づくりに関係する予算が計上されています。

2 点目の理由ですが、新型コロナウイルスによる地域経済や町民への影響に配慮されている点です。
3 点目の理由は、来るデジタル社会や脱炭素社会の実現に向けて、必要な予算が計上されている点です。地方交付税が人口の減少により減額となるなど厳しい状況であります。歳入の確保や事務事業の見直しを進め、財政調整基金の取り崩しをせずに予算が編成されており、町民の理解が得られる内容となっております。生活困窮者にも支援が行き届き、「一人も取り残さない、人となりがり支え合う町づくり」を実現する予算であり、私は賛成いたします。

祝

自治功労者表彰

島根県町村議会議長会長表彰
長期特別表彰(在職25年以上)

辰田直久 議員



全国町村議会議長会長表彰
都道府県会長表彰(在職3年以上)

山中康樹 議長



発委

議会運営委員会

発委第1号
邑南町議会の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

議員報酬は、現在、その職についていた当月分から支給し、その職を離れたときは当月分まで支給することとなっています。

改正案では、死亡したときを除き、「その職についていた日から又はその職を離れた日まで等、一か月分に満たない場合は、その月の日数を日割りによって報酬を計算する。」ことに改正され、全員賛成で可決しました。

発委第2号
邑南町議会委員会条例の一部改正について

邑南町課設置条例の一部改正により、令和3年4月1日から課の名称が変更になることや課数が減少すること等ことから、委員会条例は令和3年4月1日から改正され施行されます。

また、令和3年4月13日に告示される邑南町議会議員選挙から議員定数が13に変更されることから、所管する常任委員会の委員の定数は、それぞれ7名から6名に改正されます。

この発委は、議員全員賛成で可決しました。

発委第3号
邑南町議会会議規則の一部改正について

議員が議会を欠席する場合の届出について、第2条中の「事故」のためを「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由」に改めること、および88条の請願書の記載事項等の記入方法を変更することについて、それぞれ改正することを全員賛成で可決しました。



議会運営委員会 大屋委員長



閉会后 スムーズな議会運営への協力に感謝の言葉を述べる山中議長





請願

令和3年請願第1号 Suimei Mega Solar Park 建設に伴う下流 水路の改修に関する 請願

採択

この請願は、四つ葉自治会会長日高誠氏ほか2名より提出されたものです。

請願の趣旨は、Suimei Mega Solar Parkの工事により太陽光パネル180万枚が設置されたため、まとまった雨水が調整池に流れ込み、下流水路のヒューム管暗渠により排水が行われている箇所では、物が引っ掛かることにより水がせき止められ、水路から水が溢れて宅地に流れ込んで被害が発生する危険性があり改修を求めるものです。



産業建設常任委員会 亀山委員長

産業建設常任委員会で審査した結果は、「大量の雨水により被害の発生する危険性があり、地域住民の懸念を払拭するためにも、請願書を町長に送付し早急な改修を求めることが適当である。」との結論を得て、本請願は採択することを全会一致で決しました。本会議では、委員会決定を全員賛成で可決しました。

意見書の提出

産業建設常任委員会

発委第4号

緊急事態宣言の影響を受ける飲食店等関連業者への支援を求める意見書

本年1月、大都市圏においては新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、緊急事態宣言が再発令されました。

島根県のような感染が抑えられている地域内においても、飲食店の利用を控える傾向が非常に強くなっています。邑南町内の飲食店及びその関連業者は、緊急事態宣言の発令地域や時短要請がされている地域と同様に売り上げが大幅に落ち込み、極めて厳しい経営環境に置かれることになり、倒産する事業者も出始めたところです。

国の時短要請協力金や

一時支援金などの支援は、緊急事態宣言等地域に限られているのが実態で、このことは、著しく不公平であり早急に是正するとともに、財政基盤の弱い地方へ配慮した支援策を講ずるべきと考えます。

こうした状況を踏まえ、産業建設常任委員会で協議した結果、標記の意見書を提出することといたしました。

議会最終日に、産業建設常任委員長より発委として議案の提出があり、議員の全員賛成で可決し意見書を国へ提出することとしました。

1 月 臨時 会 採 決 の 結 果

○=賛成 ●=反対 -=除斥 欠=欠席

区分	議案の内容	大和	瀧田	平野	和田	宮田	漆谷	大屋	中村	日野原	辰田	亀山	石橋	三上	結果
専決補正	令和2年度町一般会計補正予算第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和2年度町一般会計補正予算第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和2年度町水道事業会計補正予算第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
補正	令和2年度町一般会計補正予算第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

3 月 定 例 会 採 決 の 結 果

区分	議案の内容	大和	瀧田	平野	和田	宮田	漆谷	大屋	中村	日野原	辰田	亀山	石橋	三上	結果
人事	人権擁護委員の推薦（高橋 雄二氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
その他	指定管理者の指定（堆肥化処理施設茅場処理場）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	指定管理者の指定（堆肥化処理施設基幹処理場）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（育苗施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（農林水産物集出荷貯蔵施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（木質バイオマスチップ製造施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（青少年旅行村）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（三江線鉄道公園）	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（阿須那公民館戸内分館）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（いこいの村しまね）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定（いわみ温泉活用施設等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理者の指定（香木の森公園バンガロー）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
条例	町課設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町情報通信施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町特別職報酬等審議会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町手数料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町国民健康保険直営診療所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町斎場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町道路占用料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町医療福祉従事者確保奨学金条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町自治会館、多目的集会所及び農村公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町日本一子育て村基金条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町研修施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町香賓館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町地域福祉基金条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

区分	議案の内容	大和	瀧田	平野	和田	宮田	漆谷	大屋	中村	日野原	辰田	亀山	石橋	三上	結果
条例	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	町地域保健福祉計画の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	工事請負契約の変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2年度補正予算	町一般会計補正予算第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町国民健康保険事業特別会計補正予算第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町後期高齢者医療事業特別会計補正予算第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町下水道事業特別会計補正予算第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町水道事業会計補正予算第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3年度当初予算	町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町国民健康保険直営診療所事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町電気通信事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	Suimei Mega Solar Park 建設に伴う下流水路の改修に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発委	町議会の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	緊急事態宣言の影響を受ける飲食店等関連事業者への支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案のゆくえ

1月臨時会

寒波や積雪対応による専決処分を承認！

令和3年第1回1月臨時議会を1月25日に開催しました。

議案は、専決処分の承認案3件、補正予算案1件の4議案が上程され、全議案とも全員賛成で原案どおり可決しました。

専決処分については、1月7日からの寒波による水道の漏水対応費用や、予想される積雪に対応するための除雪費を確保するための予算でした。

3月定例会

全議案を全員賛成で可決！

令和3年第2回3月定例会を3月1日から12日までの期間で開催しました。

議案は、開会初日に上程されたものが、人事案1件、条例案15件、補正予算案6件、当初予算案7件、その他の案件12件、合わせて41の議案でした。

また、最終日に追加で上程された議案は、指定管理者の指定の議案が3件と、議会の委員会が提出し上程された議案が4件であり、この追加議案7件を含め48議案全てを、全員賛成で原案どおり可決しました。

今定例会で最重要ともいふべき令和3年度

また、補正予算は、新型コロナウイルスのワクチン接種体制の確保に向けた予算が主なものでした。

一般会計当初予算案は、「誰ひとり取り残さない、人とつながり支え合う町づくり」をテーマに、123億2000万円の予算が計上されています。

この予算は、コロナウイルス感染症対策をはじめ、町民が直面している様々な困りごとやストレスなどに配慮したものと なっています。具体的には、5つの重点項目を掲げて予算が編成されています。

追加上程された指定管理者指定の議案は、町民の皆さまが不安に思っておられる「いこいの村しまね」等の運営を行う業者を決定する案件です。

この件は、「邑南町いこいの村しまね」「霧の湯・香遊館」「香木の森公園バンガロー」の3施設とも公募の結果、株式会社ウエルスが指定管理者として選定され、議決により決定しました。

令和2年度1月・3月補正

※補正額は千円以下で四捨五入しています。

	12月補正後の額	1月補正額	3月補正額	3月補正後の額
一般会計	147億9285万円	4741万円	△1億2685万円	147億1341万円
国民健康保険	14億4974万円	—	△61万円	14億4913万円
直営診療所	1億818万円	—	△46万円	1億772万円
後期高齢者医療	3億9923万円	—	103万円	4億26万円
下水道	9億8519万円	—	△9万円	9億8510万円
電気通信	5億5350万円	—	—	5億5350万円
特別会計合計	34億9583万円	—	△12万円	34億9571万円
総合計	182億8869万円	4741万円	△1億2698万円	182億912万円

水道事業会計1月・3月補正

		12月補正後の額	1月補正額	3月補正額	3月補正後の額
収益的収支	収入	4億3776万円	1160万円	—	4億4936万円
	支出	4億4395万円	1160万円	△117万円	4億5438万円
資本的収支	収入	1億7734万円	—	△824万円	1億6910万円
	支出	3億4363万円	—	△964万円	3億3399万円



いっぱん 質問

宮田 博 議員

令和3年度で 最重点に取り組む事業は

地区別戦略発展事業を 最重点とする

課長



宮田博議員

3年度の予算編成は、前年度を約1億3000万円下回る、1223億2000万円が計上された。

予算編成の基本方針に基づき主要事業5項目では、約60の個別事業が掲げられているが、最重点に取り組む事業は何か。

白須財務課長

各事業が予算編成のテーマ「誰ひとり取り残さない、人とつながり支え合う町づくり」につながる重要事業である。

その中では、地区・地域コミュニティの役割が重要であり、「地区別戦略発展事業」を最重点で取り組む事業と考えている。

宮田議員

中期財政計画における財政総括では、経常収支比率の上昇や実質公債費比率の悪化を予想している。

3年度の予算編成において、行財政改善の推進上で見直した事業があるか。

また、3年度末の財政状況は改善するか、あるいは悪化のいずれを予想しているか。

白須財務課長

3年度の当初予算における性質別経費のうち、11項目の補助費をゼロに減額した。

その内の観光推進関連事業もゼロとしたが、今後は新たな制度の活用により、直営で観光推進事業に取り組む。

3年度末の財政状況の見込みは、経常収支比率は0.8ポイント改善の95・8%、実質公債比率は0.8ポイント悪化の15・7%と見込んでいる。

宮田議員

3年度の重点事業を精査したが「活力と魅力あ

ふれる産業をつくる」事業は全町的な事業だが、新規事業の一部は香木の森公園周辺の整備に集中している。

一方で、公民館施設管理費等削減された事業については、事業評価や適切性について検証し、事業の再考を提言する。

その他の質問

宮田議員

社会情勢や経済情勢の変化が著しく、本町でも人口減少や少子高齢化が一段と進んでいるが、邑南町行財政改善計画は住民や事業者の視点且つ、未来志向の計画となっているか。

三上総務課長

邑南町行財政改善計画は、財政の硬直化を防ぎながら、効率的・効果的な財政運営を図る計画である。

公共施設等の適正管理・有効活用では、住民検討委員会を設置し、公共施設の維持管理など、協働のまちづくり推進に向け、さらに住民・事業者の視点を大切にを進める。

宮田議員

将来的には、道の駅瑞穂を始める大型事業を控えており、中期財政計画でも財政状況は厳しくなる予想をしている。

社会・経済情勢の変化を適切に捉え、未来志向での行財政改革を求め

る。

新型コロナウイルス感染症予防に係るワクチン接種の開始時期、接種順位、施設入所者等の対応等、一連の接種に関連する事項について問う。

土崎保健課長

ワクチン接種順位は、医療従事者、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方、高齢者施設等で利用者に直接接する職員、および16歳以上の一般の方の順に行うが、各福祉施設の入所者は施設内での接種を予定している。接種会場は各地域にそれぞれ1箇所とし、希望者は無料で送迎する。

町長は政治姿勢を改めて 初心に立ち返って町政にあたるべき

大和磨美 議員

町長 常に謙虚であるよう肝に銘じる



大和磨美議員

私は今期をもって議会を卒業する決意をしたが、最近気になっていることがあり、最後に率直な思いを伝えたい。

石橋町長の強いリーダーシップのもと、本町は日本一の子育て村構想、A級グルメ、地区別戦略事業など大きな成果を生み出してきた。

しかしながら、最近の町長の政治姿勢や発言について疑問に感じることが多々ある。

議会に対する説明不足の多さ、自分と意見の合わない議員に対する態度をみると、議会とのズレが生じていると思う。

また、私の12月議会一般質問の町長答弁で、教

育委員会や学校の先生を非難する発言があったが、町民からも疑問の声が寄せられている。私は町長の良いところも知っているのですが、このような政治姿勢を残念で悲しく思っている。町長は自身の発言をどう思っているのか。

石橋町長

「常に謙虚であれ」というご指摘は、長くやる上で肝に銘じたい。

12月議会のやりとりでは、学校設置者として、今の学校現場が多くの問題を抱えており、何とかしたいという思いからあのように申し上げた。

今の学校現場で、子どもが権利が担保されているのか疑問に思っている。

特に不登校の問題は、当事者意識をもって対応しなければならぬが、実際に学校の先生と話した際に、それが欠けていると感じたことがあった。そのようなことから、学校現場を何とかしたい思いで、良し悪しは別として出た言葉であっ

た。私の発言をきっかけとして、教育委員会でも深く考えて対応してほしい。

教育委員会の示された新年度の教育方針「安心して学べる学校づくり」は私の思いに沿った中身となっており、これに期待している。

大和議員

教育に対する熱い思いはわかるが、町長と教育委員会はもっと議論を深めるべきと思う。子どもの権利条例の制定や日本一の子育て村をめざす施策の展開も、教育の方向性が定まらなければ、町民に伝わらない。

議会と自治体の長はよく車の両輪に例えられるが、同じ方向を向いて、町民を路頭に迷わせず安全に目的地に届けるため、町長はもっと議会に対して丁寧な対応・説明をすべきではないか。お互いを尊重しあい、少数意見にもきちんと耳を傾け、議論してほしい。

議会・議場はこの町の最高の言論の府であり、議論をしてこそその議会

だ。初心に立ち返って、基本姿勢である住民の福祉の向上を念頭に町政にあたることこそ、今この町に必要な。

その他の質問

大和議員はこの他「ジェンダー平等社会の実現について」質問し、現在の学校教育現場においては多様性を認めて人権を守る取り組み・教育の成果が表れてきており、学校でのジェンダー差別は解消されてきているが、本町では、日常生活、地域の慣習や町民意識の中にジェンダー差別ととれる状況がまた根深くあり、大人に対しての啓発や学ぶ機会を増やすよう提言しました。



ジェンダーはすべての人に関わる問題

漆谷光夫 議員

新年度予算編成の方針は

20年後を見据え
スタートの年に

町長



漆谷光夫議員

令和3年度当初予算編成は「誰ひとり取り残さない、人とながり支え合う町づくり」をテーマに掲げられている。

新年度の方針を問う。
石橋町長

大きく分けて3つを重点に描きながら、新年度予算編成をした。

①多様性を認め合う社会
未来志向として多様性の問題を第一点に取り上げたい。コロナ禍でも誰ひとり取り残さない、支え合う社会をどのように構築していくかである。

具体的には地区別戦略発展事業にも限られた人でなく年齢、性別等にかかわらず多様な人達による戦略を発展させ、20

年後の地域づくりにつなげる戦略を作成いただきたい。また、子どもの権利条例をつくることで子どもの環境を保障していきたい。

②環境問題

地球温暖化問題を深刻に捉えながら「ゼロカーボンシティ宣言」をすることで行政と住民がともに考え、できることから対策を打っていきたい。経済循環、エネルギーの自立を考えるならば再生エネルギーの利用や新電力の検討も待ったなしと考えている。

③デジタル社会の推進
デジタル化は社会課題を解決する手段である。IT技術を使って少子高齢化に伴う生活交通、有害鳥獣、農林業や福祉等の担い手の問題を解決していきたい。

20年後に未来に残せる町となることをめざし、新年度はスタートの年にしていきたいと思う。

漆谷議員

コロナワクチン接種は町民の不安や疑問に因えるために行き届いた周知

が必要ではないか。

土崎保健課長

ワクチン供給計画が示された時、すぐに接種が開始できるように町内医療機関と調整しながら体制づくり等の準備を進めている。

新しく開発されたコロナワクチンであり、効果や副反応等に不安に思っておられる町民の皆さまに安心して接種していただけるよう周知に取り組み。パンフレットの送付、ケーブルテレビ、広報おおなん、ホームページ等で情報を発信していく。保健課内にワクチン接種に関する相談窓口を設置する。

漆谷議員

交通弱者といわれる高齢者や運転免許をお持ちでない方の生活交通を確保することが重要だ。自宅から地域内で利用できるタクシーを活用した実証運行を実施しているが状況はどうか。

田村地域みらい課長

昨年12月から日和、市木、布施、高原地区でタクシーを活用した実証運

行を行っている。1月末で27名の方が利用登録され、利用回数は51回である。利用者の年齢は80代、90代が多く、移動目的は商店、医療機関、公共施設、金融機関等に利用されている。

漆谷議員

令和3年度は石見地域と瑞穂地域の全地区において実証運行が実施されるが本格運行につなげていくのが。

田村地域みらい課長

運行にかかる財源の確保など課題もあるが、令和4年度の本格運行に向けて進めていきたいと考えている。

その他の質問

漆谷議員はその他に、災害弱者と言われる要支援者を災害時に支援する「個別避難計画」の策定状況、コロナ禍で打撃の大きい地域経済の活性化対策と今後の支援策について質問しました。

いこいの村関連の指定管理は

日野原利郎議員

町長 長年のご苦勞に感謝する



日野原利郎議員

いこいの村しまね関連の施設は、平成19年4月より株式会社「雲海」に指定管理に出され、14年目を迎えている。昨年12月定例会で、5年間の指定管理期間を2年間残し、今年の3月31日までとする改正案が出され、議会も承認し新しい指定管理者の公募をすすめられた。

ここに至った経緯について執行部の対応は、**寺本商工観光課長**

昨年12月、新型コロナウイルス感染症による営業不振のため、指定管理期間短縮の申し出があり、決定された。

霧の湯は改修工事のため12月末から3月末まで

営業を休止している。

いこいの村しまねとバンガローは年度内は営業予定であったが、コロナ禍でキャンセルが相次ぎ営業を休止された。現在は施設の維持管理のみとなっている。

日野原議員

平成19年から30年の12年間は雲海から町に納付金として毎年1500万円が納められてきたが、令和元年度分は、温泉離れや雪不足による瑞穂ハイルンドの廃業などによる温泉利用者の激減、加えて新型コロナウイルス感染症等の影響で経営悪化に追い込まれ未納となっていた。2年度分は免除としたが元年度分は今後分割で徴収としていた。

コロナ禍で全国的にこうした業種が経営危機に陥っている状況下、特に町民有志166人の方が何とか自分たちで町の財産を守ってほしいとおられる中で、経営破綻だけは避けられるよう行政として何らかの対応ができたのか。

これまで14年間、懸命にご努力いただいたことに對し町長の考えは、**石橋町長**

地元で立ち上げられた会社でもっとやっていたべきだったが残念に思う。14年間の長い間ご苦労いただいたことに厚くお礼を申し上げる。今までの経緯は一定のモラルハザードは侵さない形で必要策を行ってきた。

今定例会に新しい指定管理候補者を提案する。経営管理もしっかりした会社。認められれば早速準備に取り掛かる。

日野原議員

今回は「いこいの村しまね」「霧の湯及び香遊館」そして「バンガロー」を個別に募集し、それぞれ3施設とも候補者として三次市の日本斎苑の100%出資の子会社ウエルスに決定したとあり、それぞれ指定管理期間が異なっているがその理由は。納付金もそれぞれ2年〜3年の猶予となっている。これまではこうしたことはなかったが、今回の相応の配慮を

しているその理由は。納付金は町で基金として残し、改修、修繕を行ってきたが今後は一般財源を投入していく考えか。

寺本商工観光課長

バンガローは香木の森公園の指定管理期間があと2年であり、将来的に一体化を考え2年とした。納付金はあくまで候補者からの提案であり、今回の候補者もコロナ禍の中で検討され提案されたもの。施設の修繕等は町として修繕計画を立て、管理していく。

日野原議員

これまでの納付金の意義を町としてどう扱うのか検討されるべき。今回の指定管理者の募集で香遊館のレストラン部分の再委託が条件としてあったが問題ないか。**寺本商工観光課長**

日野原議員

雲海からの流れで希望はあったが、正式に条件とはしていない。町にとっても重要な施設。一刻も早く軌道に乗る活力を取り戻すことを期待する。

亀山和巳 議員

公民館を地区民センターに

町長 あり方協議のたたき台をつくる



亀山和巳議員

公民館は少子・高齢化や住民ニーズの変化に対応できる体制整備が必要ではないか。

町の公共施設であり、正規職員が配置されている公民館なのに、なぜ町長部局の窓口業務ができないのか。

大橋生涯学習課長

町長部局の窓口業務の代行は、法令・条例・計画等により、現在のところ公民館主事が、それを行うことは想定していない。

亀山議員

公共施設等管理総合計画や、行財政改善計画で、公民館はごとういう立ち位置にあるのか

三上総務課長

公共施設の在り方の見直しにおけるスケジュールは、3月中旬に「邑南町公共施設町民検討委員会（仮称）」を立ち上げるよう進めている。

亀山議員

教育方針の中で、公民館は身近な集い、活動する場所としているが、住民ニーズとかけ離れた部分があるのではないか。

土居教育長

町長部局と連携を図って活動することはできる。社会教育法があるからできないのではなく、やっていないのではないか。地域の合意があればいろんな活動ができる。それが公民館の役割だ。公民館利用者の政治・宗教活動を制限するものではない。公民館活動での物品販売はできる。

亀山議員

社会教育法や、文部科学省通達の解釈がいままでまちまちな運用になっている。

12月議会で町長から答弁があった、公民館の多機能化を試行する手順、

住民の意向調査はどうするのか

石橋町長

公民館のあり方は住民の側に立って協議しなければならぬが、社会教育の範ちゅうにあることは守らなければならぬ。

住民アンケートも大事だが、先ずは今年度我々がたたき台を作り、議論を深めていきたい。

議員の

処遇改善を

亀山議員

石見町議会議員としての経歴を持つ石橋町長は議員のなり手不足をどのように考えるか。

働き方改革で兼業できる職場の整備を

石橋町長

町民が無関心なのではなく、議会活動が見えないのが原因なので、議会の政策立案機能を高めるための政務活動費の増額。女性議員の増員。議員でありながら仕事を続

けられる職場環境の整備を官民挙げて取り組むことが必要だ。

亀山議員

平成23年に廃止になった議員年金制度に替わる厚生年金加入の可能性はないか。

三上総務課長

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律案の付帯決議には「地方議会議員年金制度の廃止後、概ね1年程度を目標として、地方公共団体の長の取り扱い等を参考として、国民の政治参加や地方議会における人材確保の観点を踏まえた新たな年金制度について検討を行うこと」とはあるものの、その付帯決議の後半にある「地方議会議員の取り扱いについては、厚生年金制度の対象者との制度面、あるいは負担と給付の面における均衡、および国民世論に十分配慮すること」も踏まえ、国会での議論が進んでいない現状だと認識している。

町が結んだ協定は生かされているか

大屋光宏議員

課長 担当課において協定内容を確認している



大屋光宏議員

町は自治体、企業、大学などと協定を結んでいる。現在結んでいる協定の種類と数は、

三上総務課長

町が締結する協定には、企業立地に関する協定など具体的な事業の実施に伴うものと相互の協力をめざす連携協定がある。

現在の協定は、国県とその関係団体との協定が8件、市町村同士の協定が3件、大学等の研究・連携協定が8件、私企業との連携協定が2件として私企業と具体的な事業目的をもった協定が3件の計24協定ある。
そのほか、防災に関する協定として邑智郡建設

業協会等との災害応急対応協定が15件、他自治体との応援協定が14件の計29協定ある。町としては全部で53協定ある。

大屋議員

すべての協定が議会に報告があるわけではない。協定の行政上の意義、法的効力は、

三上総務課長

協定は、邑南町が有する能力で不足する部分を補うこと、または危惧する事態を招かないようあらかじめ相互の対応を確認することを目的としている。

また、公害防止のように目的の明確な協定や瑕疵担保責任が設けられているもの以外は法的拘束力はなく、本町の締結している協定の多くは当事者間に法的拘束力はないと考えている。

大屋議員

協定に法的拘束力なくとも、協定を有効に生かすためには毎年協定内容等の確認が必要と考える。

三上総務課長

協定を結んだ担当課において行っている。

問 社会教育団体の自主性は

大屋議員

婦人会等の団体の活動が衰退している。社会教育関係団体とはなにか。

答 法に基づき保障している

大橋生涯学習課長

社会教育法第10条で①社会教育に関する事業を主たる目的とすること②公の支配に属さない団体であること
を要件としている。

町の「社会教育団体補助金交付要綱」では補助対象として町小中学校PTA連合会、町体育協会等を掲げている。新たに補助金の交付対象とする場合は教育委員会および社会教育委員会の意見を聞いて手続きをする。

大屋議員

町の教育施策の実施計画では社会教育関係団体の育成支援を掲げている。具体的な支援内容は、

大橋生涯学習課長

町内では社会教育団体や自主的なサークル等多くの団体、グループが活動している。生涯学習活動は多様な価値観に触れることにより活動の幅が広がること、仲間づくりなど活動を通じて地域コミュニティの充実につながることを期待している。

大屋議員

具体的には研修会の共同開催や学習機会の提供、イベント案内、公民館まつりの実施などにより団体の育成に努めている。

大橋生涯学習課長

社会教育法に則り、社会教育関係団体の活動はあくまで自主的・自発的であることが基本で、町は団体の自主的な活動に対して、求めがあれば必要に応じて援助や相談、助言を行っている。

石橋純二 議員

就労準備支援とひきこもり支援 どう図るか

課長 就労先の開拓と農福連携を検討



石橋純二議員

昨年、ひきこもり問題について質問したが、その後の状況と課題について以下のことを問う。

①新規事業の「就労準備支援事業」はどのようなものか。また、現在の状況はどうか。

②「ひきこもり支援推進事業」の①との違いと活動状況について。

③生活保護受給者の「健康管理支援事業」について。

小笠原福祉課長

平成30年の調査で33名となっており、40歳以上が6割強となっている。その後、調査は行っていない。

①生活困窮者自立支援事業の一つで町社協に委託

しており、就労準備に5名、その他3名で、2月末現在、延べ171人が利用されており、社会福祉士の資格を持つ3名の職員が対応している。

②平成17年頃より障がい者の相談支援事業を行っているおおなん福祉会がひきこもり状態の児童、学校卒業後の若年層の支援を行っており、現在9名の方が登録されている。

③これまでも取り組んできたが、今年1月より必須化された事業で福祉事務所が対応し、看護師資格を持つ指導員を配置し健康管理を行っている。

石橋議員

配食サービスを充実させるとなっているが、生活保護受給者やひきこもりの人は対象にならないか。

また、就労を望む人の受け入れ先として、農福連携の取り組みが話題となっているがどうか。

小笠原福祉課長

配食サービスについては高齢者が対象であるが、事情が許せば利用可

能である。農福連携事業は検討してみたい。

問 歯科医師と専門医の確保対策を

石橋議員

邑南町医療福祉従事者確保奨学金制度が10年を経過し、大幅な見直しが行われた。経過措置として令和4年度から対象となるが、歯科医師の貸与状況と確保はどうか。

答 関係大学と連携する

連携する

口羽医療政策課長

民間歯科診療所2か所と公立邑智病院歯科のみで、歯科医師の平均年齢は64歳となっている。

人材確保は喫緊の課題であり、島根大学歯学部や広島大学歯学部との連携強化や申請による登録制度の導入等をめざしたい。

石橋議員

公立邑智病院歯科診療において、歯科医師複数人の導入が必要ではないか。

石橋町長

開業医の先生も後継者を探しておられる。健康の面からも口腔ケアは大切であり、先生方の意見を聞きながら検討したい。

石橋議員

公立邑智病院には総合診療科があり、地域医療に貢献いただいているが専門診療科も求められている。特に、整形外科や全国的に不足がちな専門診療をめざす医学生に、医療従事者奨学金の額を増額しても確保すべきではないか。

口羽医療政策課長

京丹後市では、産婦人科、小児科などに対し、奨学金の増額が行われている。奨学金については、3年ごとに見直しを行うことになっており、その際検討したい。



新年度に予算化されている 各々の事業について問う

辰田直久議員



辰田直久議員

新年度に予算化されている各事業について問う。

矢上高校振興の中に、3億円規模の寄宿舎増設計画があるが、その必要性と影響は。

田村地域みらい課長

矢上高校の永久存続を目標に生徒確保や教育活動の充実のために、新たに邑学館の新館別棟の建設を、この先の負担覚悟で計画した。

辰田議員

生徒確保を優先するならば、将来の見通しが明確でなければ、部活動を含めて町内出身の入学者の町外流出にも拍車をかける可能性はないか。

石橋町長

まずは定数確保が重要であり、地元出身者も学力をつけて堂々と入学されたい。

辰田議員

道の駅「瑞穂」における用地取得等の変更による影響や、観光との関連や農産品確保など、開所に向けた計画は。

上田建設課長

当初は現存の施設の場所を中心に計画したが、1万3000㎡の敷地計画で、防災から物販まで多目的な施設となるよう、町道集合線を中心に、県と一体整備を行うための用地取得を進める。

大賀農林振興課長

新規を含め農産物生産者に支援を行うとともに、有害鳥獣対策も強化し、管理者とも協議しながら出荷量の維持拡大に努める。

辰田議員

社会福祉協議会の支援強化と事業選別の必要性は。

小笠原福祉課長

町の福祉行政と協働のためにも一定の支援維持

は必要である。また、人材確保の難しさも考慮

し、さまざまな事業の調整を、町・社協・民間事業者で議論していきたい。

辰田議員

ケーブルテレビの多様な活用で、町民や企業の活性化と更なる議会中継など、情報共有できる番組づくりはできないか。

三上総務課長

番組制作はおおなんケーブルテレビに委託し、町内の出来事を中心に制作しているが、民放が行うような番組を制作するには時間と費用が足りない。議会関連の放送は、

一般質問以外は時間予定が未定なことや編集の必要性から難しい。

辰田議員

道路整備や除雪対策における地域との協働の必要性と、放置した場合の将来的な不安はないか。

上田建設課長

集落単位の委託業務もお願いしているが、通行量や現場状況を把握し、作業のあり方を検討する必要がある。除雪は除雪計画に基づき、迅速に対

応できるように努める。

辰田議員

コロナ禍の中で、町内企業の景気や収益状況と高齢者の活動状況は。

寺本商工観光課長

特に飲食店への影響が大きい。調査を進め商工会とも協議しながら支援策も検討する。

小笠原福祉課長

屋外を中心に徐々に活動が再開されている。感染リスクも考慮しながら、町民同士なら積極的な活動再開を呼びかけた。

辰田議員

町が行うコロナ関連のアナウンスは、数字や地名など国県が出す情報にこだわらず、町民にわかりやすい内容にすべきだ。

三上総務課長

コロナの感染状況や支援策などの情報発信を行ってきたが、今後も非常時のアナウンスには、細心の注意をもって、効果が高まるように適時適切なメッセージに努める。

三上 徹 議員

町の主施策の行方は

町長 誰も取り残さない共存社会の実現



三上 徹議員

新型コロナウイルスや震災から立ち上がるようにしている自治体の環境に比べ、本町の取り組み姿勢はこれで良いのか、主施策の行方は。

田村地域みらい課長

日本一の子育て村については人口動態が社会増で効果がでた。理念を引き継ぎ子ども条例の制定を予定している。

寺本商工観光課長

A級グルメは7名が起業し、飲食店23店が開店した。今後は「食と農」「食と健康」をテーマに産官学の連携を図る。

しごとづくりセンターの相談件数は2倍となり、来年度からは商工会に委託し継続する。

三上 議員

子育て村は全国に先駆けての施策が邑南町を一躍有名にしたことは評価する。今までの経済支援から、今後は地域としての環境づくりが大切だ。豊かな自然の活用や、保護者を含めた地域の理解を深める。そして先生が教育に集中できる環境。そんな子育て組織が必要だ。

A級グルメでは起業5名、定住200名、入込客数100万人が目標だったが内容が見えない。

しごとづくりセンターはスタート時、高額報酬として批判もあったが商業の活性化をと賛成した。1年毎の審査契約となっていたはずだが5年目を迎えても変わらず、総額1億円となっている。自治体業務の基本は。

石橋町長

5期目のテーマは「誰も取り残さない」共存社会の実現である。子育て村の原点は子どもの人権であり条例化したい。A級グルメは食の提供だけでなく農福連携を進め

る。しごとづくりセンターは費用対効果を問われているが単に売上アップだけでなく広いニーズに利用されている。

三上 議員

何の為に役場はあるのか。町民の生活を支える施策と財源の確立が重要だが、なぜ職員が適正化が進まないのか。なぜ委託業務が多いのか。

三上 総務課長

職員数は合併前334人で現在は204人である。

委託業務は、全国的に民間活力導入が言われる中、本町も協働の町づくりの観点から、矢上高校振興、地区別戦略、羽須美振興、協力隊等を業務委託している。

三上 議員

私の資料とは異なる。合併時の出向職員整理減だけで進捗が全く無い。計画に対する内容把握が不十分だ。

IT化が進むと人は必要なくなり余力をどこに使ったかが効率化である。

ここで米沢藩の財政危機を救った上杉鷹山を見

習ってみたい。仕事内容を十分調査し見える化し、土木事業等の現場に武士を派遣し農民の士気を高めた。武士は役場職員であり農民は町民である。見える化が出来なければ各課から優秀な職員を選抜して、活性推進課を作り改革や政策研究機関としてはどうか。各事業が町民にどれだけ影響しているかの掘り起こしと整理整頓が必要だ。

町民との関係を密にしたいという町長のテーマの実現には支所長権限と地域課題解決予算が是非とも必要だ。

石橋町長

目の前のものを早く処理したいと深く考えずにスタートした面もあり反省する。掘り起こしは非常に大切。もうひとつの反省はセクシヨナリズムが強すぎて各課の連携が不十分であったこと。合併以来分庁方式をとっているが、支所にも相応の権限がなければ意味がない。そのことも含め組織の見直しをしたい。

任期満了 ご支援ありがとうございました



議員名 後列左より 大和、瀧田、平野、和田、日野原、大屋、漆谷、宮田
前列左より 亀山、石橋、中村、山中、三上、辰田

ご縁をいただき、8年間同じ顔ぶれで
けんけんがくがく わきあいあい
喧々諤々そして時には和気藹々と

町の発展のために日々活動してまいりました。

この度、無事任期満了を迎えました。

町民の皆さまのご理解とご協力に感謝いたします。

邑南町議会議員一同



編集室の
窓



任期満了を迎え、最後の定例会が終わった▼私は一般質問において、今期をもって議会を卒業すると宣言をした。アイドルグループの卒業宣言みたいに涙が零れはしなかったが、密かにこみ上げるものはあった▼質問席に立つ時は毎回とても緊張した。初めて立った時も、最後の今回も、いつも手足が震えていた▼町民の声をまっすぐに、そして自分の思いや考えをうまく伝えることができるか、間違ったことを無責任に言わないように：いつも必死に入念に準備をして質問席に立っていた▼そんな努力や緊張、重庄も議員になった者にしかわからない。けど、かけがえない貴重な経験をさせてもらった▼この号が皆さんの手に届く頃には、新しい議員が選ばれている。議会での論戦を今度は外野から応援しつつ一町民として観ることを楽しみにしている！ (大和磨美 記)